



〈学校教育目標〉
胸を張って堂々と生きる

(校訓)
あかるく・つよく・やさしく

国分小学校ホームページURL <http://www.mct.ne.jp/users/kokubues/>

自分で人生を切り拓いていく力を

校長 田中 雄志

今年の干支は、ヘビ（巳）です。ヘビは苦手だという人も多いかもしれませんが、ヘビは皮を脱ぎ捨てて新たな姿に生まれ変わるその姿が、再生や永遠の象徴とされ、昔から縁起のいい生き物だと考えられてきました。ヘビの夢は吉兆とされ、特に大蛇や白蛇は、大きな幸運をもたらすとされています。こうした意味から巳年は新しい挑戦や変化をするのにいい年だそうです。この巳年にあやかって、子どもたちも自分をより良く成長させるためにどんどん挑戦をしていってほしいと思います。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



さて、近年の高度情報化社会の発展には目覚ましいものがあります。特に顕著なのが「生成AI」の進化で、対話型生成AIは何かの指示や質問を入力すると、ほんの数秒で回答が作成され、文章作成作業や情報収集の効率化が図られるとともに、アイデアを出したり足りない視点を見つけたりするのに役立つと、今後、より一層急速に普及・活用が進むと言われています。

ただ、懸念されることも少なくありません。個人情報の流出や著作権侵害のリスク、偽情報の拡散、思考力や創造性・学習意欲への影響などが指摘されており、特に教育における活用に当たっては、子どもの発達段階を十分に考慮する必要があります。こうしたことから文部科学省では、令和5年7月に『初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン』をとりまとめ、令和6年12月には早くも改訂版が出されました。

その中では、「生成AI自体の性質やメリット・デメリットに関する学習を十分に行っていないなど、情報モラルを含む情報活用能力が十分に育成されていない段階において自由に使うことは適切でない」とされ、「小学校段階の児童が直接活用することについては、発達の段階等を踏まえたより慎重な見極めが必要」と述べられています。小学校でも情報モラルや情報活用能力を高める学習はしますが、小学校の学習だけで「情報活用能力が十分に育成」されることはありませんので、小学生だけで生成AIを自由に使うことは不適切であると考えます。また、この他にも「各種コンクールの作品を生成AIで作成して自分のものとして応募・提出すること」や「詩や俳句の創作、音楽・美術等の表現・鑑賞など子どもの感性や独創性を発揮させたい場面や初発の感想を求める場面などで安易に使うこと」などが「適切でない例」として示されています。

今後、生成AIはますます子どもたちの身近になり、やろうと思えば子どもの代わりに宿題をしたり作文を書いたりすることも簡単にできるようになると思いますが、どんな時代になろうとどんなに便利な物ができようと、自分の体で感じ、自分の頭で考えることは大事なことです。子どもたちには、自分で人生を切り拓いていく力を身に付けるために、主体的・自律的に学び、考え、行動していってほしいと思います。ご家庭でも生成AIとの向き合い方を考えていただければと思います。

郷土の歴史を学んだよ！

1月22日（水）に埋蔵文化センターの方に来ていただき、6年生を対象に「ワクワク考古楽出前授業」がありました。縄文時代から郷土にまつわる歴史について学びました。また、舞鶴城についても詳しく教えていただきました。子どもたちは、写真を見たり土器などの実物をさわったりして、歴史に興味をもつことができました。



上手な演奏を聴きました！

12月23日（月）の昼休みに金管バンドのミニコンサートがありました。体育館に集まった子どもたちは、演奏する音楽に合わせて歌ったり、体を動かしたりしていました。とてもいい雰囲気の中、一体感のある素晴らしいコンサートになりました。



門松を作ってもらいました！

12月22日（日）におやじの会で門松を作っていただきました。手作りの立派な門松が1時間程で完成しました。年末から始業式まで正門に設置し、子どもたちに見てもらいました。おやじの会の皆さん、準備から制作までご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。



子育てについて学びました！

1月22日（水）に家庭教育学級をしました。子育てをテーマに、救仁郷泰子先生を講師にお話をしてもらいました。先生からは、あいさつや食事のマナーなどのしつけや子どもの自立を促す親のサポートの大切さを教えていただきました。子育てに関する貴重なお話をうかがうことができました。



桜島大根の重さを考えたよ！

1月24日（金）に桜島大根の重さ当てクイズの表彰がありました。1月20日～24日の学校給食週間中に、給食室前に実物の桜島大根を置き、子どもたちにその重さを当ててもらいました。実際の重さは9.5Kgでしたが、誤差0.3Kgで正解に近かった3人が表彰されました。すばらしい重さの感覚です。



【桜島大根の重さ当てクイズ 表彰者】

2年3組 永岩 遼・池之上 葵生
5年4組 宇城 晴翔

保護者による学校評価結果

12月にPTA役員156人を対象に、学校評価アンケートを実施しました。よくできた項目、特にできなかった項目を2点ずつ挙げましたので、今後の家庭での取組の参考にしてください。

【よくできた項目】

- 子どものむし歯予防に努めている。
- 「おはよう」「ありがとう」などのあいさつを家庭で広げている。

【特にできなかった項目】

- ▲ 家庭学習の目安時間が確保され、習慣化されている。
- ▲ 読書ができる環境を整え、メディアルールを決めて守らせている。

※ 結果の詳細は「国分小HP」にアップしていますのでご覧ください。

2・3月の主な行事予定

【2月】

- 7日（金） 新入生一日入学，入学説明会
- 8日（土） 土曜授業日
- 13日（木） トークタイム③，第2回スクールゾーン委員会
- 18日（火） 授業参観・学級PTA(下学年)
家庭教育学級閉級式・子育て講演会
- 19日（水） 学校評議員会・信頼される学校づくりのための委員会
子供のネットリスク研究会講演
- 20日（木） 第2回学校保健委員会
- 21日（金） 授業参観・学級PTA(上学年)
- 27日（木） 6年生を送る会・お別れ遠足
- 28日（金） 劇団四季「こころの劇場」(6年)

【3月】

- 8日（土） 土曜授業日・下校指導
- 24日（月） 卒業式
- 25日（火） 修了式，離・辞任式